

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R5年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	1 優れた知性、豊かな心、たくましい体を持った子どもの育成
政策目標	未就学児から中学生までの子どもが、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力などの優れた知性を持ち、望ましい生活習慣や規範意識、公共心、感謝や思いやりなどの豊かな心を育むとともに、たくましく生きるための体力を身につけること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R5予算額
(1) 基礎的・基本的な知識・技能や思考力、判断力等の育成	<b>■少人数教育の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数教育推進事業(再掲)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>－小学校6年生までの全学年で少人数学級(35人以下学級)を実施</li> <li>－小学校3～中学校3年生で少人数指導を実施するため非常勤講師を配置</li> <li>－小中規模校において、きめ細かな指導により、基礎学力や望ましい学習態度の一層の定着を図るため、非常勤講師を配置</li> <li>－中1・35人学級実施校の授業時数増への対応や少人数指導の充実のため、非常勤講師を配置</li> </ul> </li> </ul>	317,601
	<b>■教員が子どもと向き合いやすい環境整備の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクール・サポート・スタッフ配置事業(再掲)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>教員の多忙化を解消するため、学校における通常業務や新型コロナウイルス感染症拡大防止のための業務を支援するサポート人材を市町村の要望に応じて配置</li> </ul> </li> <li>・高校版スクール・サポート・スタッフ配置事業(再掲)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>教員の負担軽減と障害者雇用促進のため、高校版スクール・サポート・スタッフを県立学校に配置</li> </ul> </li> </ul>	254,546
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校版スクール・サポート・スタッフ配置事業(再掲)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>教員の負担軽減と障害者雇用促進のため、高校版スクール・サポート・スタッフを県立学校に配置</li> </ul> </li> </ul>	155,540
(2) 豊かな心の育成と道徳性の涵養	<b>■いのちの教育の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いのちの教育総合支援事業(再掲)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>いのちの先生の派遣、いのちの教育講演会の開催及びいのちのメッセージカードの活用等を通して、学校と家庭が一体となった、いのちの教育の推進</li> </ul> </li> </ul>	1,293
	<b>■道徳性を育む教育の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳教育総合支援事業(再掲)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>道徳教育パワーアップ研究協議会、道徳教育推進講演会の開催等</li> </ul> </li> </ul>	683
	<b>■親自らが親の役割について学ぶ活動の普及・充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とやま親学び推進事業(再掲)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>「親学びノート(小・中学生編)」「親学びノート(乳幼児編)」の保護者への配布、「とやま親学び推進協議会」の設置、リーダー等の養成・配置により、乳児から中学生の子どもをもつ親を対象とした「親学び講座」の充実・推進</li> </ul> </li> </ul>	3,365
(3) 運動習慣の定着と食育・健康教育の推進	<b>■運動習慣の定着</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とやまっ子ワクワク運動体験応援事業(再掲)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>未就学期の「運動遊び」を普及・啓発することで、親子による運動遊びの機会を増やすと共に、Webアプリ「とやま元気っ子チャレンジ」を活用し「運動好き」な子どもの育成を図る</li> </ul> </li> <li>・とやま元気っ子スポーツライフサポート事業(再掲)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>運動指導方法の研修会や体育授業への専門家の派遣等により、運動好きな子どもの育成とともに体力向上を図る</li> </ul> </li> <li>・【拡】部活動指導員配置促進事業(再掲)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>教員の負担軽減と競技力の向上を図るため、部活動指導員を配置するとともに、パスネットとやま(指導者データベース)を改修し、多様なニーズとのマッチングを推進</li> </ul> </li> </ul>	5,756
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とやま元気っ子スポーツライフサポート事業(再掲)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>運動指導方法の研修会や体育授業への専門家の派遣等により、運動好きな子どもの育成とともに体力向上を図る</li> </ul> </li> </ul>	800
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【拡】部活動指導員配置促進事業(再掲)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>教員の負担軽減と競技力の向上を図るため、部活動指導員を配置するとともに、パスネットとやま(指導者データベース)を改修し、多様なニーズとのマッチングを推進</li> </ul> </li> </ul>	47,521
	<b>■食育・健康教育の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未来につなぐ「農」と「食」普及啓発事業&lt;&lt;地域での食育の推進事業&gt;&gt;(再掲)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>地域食材を通じた農作業・調理等の子どもの体験学習への支援</li> </ul> </li> </ul>	1,400
(4) 豊かな感性と創造性の育成	<b>■芸術文化活動の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代育成音楽ふれあい事業(再掲)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>室内楽フェスティバルや0歳から参加できるコンサートの開催など、県民に身近な場所で質の高い音楽鑑賞の機会を創出</li> </ul> </li> </ul>	22,000
	<b>■豊かな創造性育成</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創造性豊かな子ども育成事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>夢に向かってチャレンジする子どもを後押しする「夢の卵」育成や、子どもの多様な可能性を引き出す「きらめき未来塾」、科学の分野で活躍する人材を育成する「高校生とことん科学セミナー」、子どもたちが変化の時代を生き抜く力を育成する「子どもたちの生きる力を育む起業家教育推進事業」を開催</li> </ul> </li> </ul>	2,851

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R3年度	目標		指標の説明
		R3 (2021年度)	R8 (2026年度)	
普段(月～金曜日)学校の授業時間以外に1時間以上学習している児童生徒の割合(再掲)	小6:62.0% 中3:70.5%	小6:70% 中3:70%	小6:70% 中3:70%	「学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。」の質問に対して、「3時間以上」「2時間以上3時間より少ない」「1時間以上2時間より少ない」のいずれかの選択肢を回答した割合の合計
「親学び講座」参加総数(再掲)	19,252人	-	39,000人	「親学び講座」に参加した人数